

## 2008.1.7 中日ドラゴンズ・浅尾拓也選手、児童養護施設を訪問

1月7日、本学卒業生で中日ドラゴンズの浅尾拓也選手が、後輩の日本福祉大学硬式野球部部員4名(経1鶴田健太さん、経2桑原孝尚さん、経3東井上陽介さん、経4山崎拓郎さん)とともに、名古屋市中昭和区の児童養護施設「駒方寮」(社会福祉法人 昭徳会)を訪問し、施設の子どもたちと楽しい一時を過ごしました。

「駒方寮」では2歳から18歳までの子どもたち45名が寮生活を送っています。浅尾選手の本学在学時代、硬式野球部のマネージャーで一年先輩であった塩崎桃子さんが現在、職員として勤務しており、そのつながりもあって、今回の催しが実現したのです。

雨が残っていたので、まず遊戯室で浅尾選手や野球部員への質問タイム。

「なんでプロ野球選手になろうと思ったのですか?」「好きな果物は?」など、子どもたちの質問に、ひとつひとつ丁寧に答えていた浅尾選手。「もし、野球選手になっていなかったら、何をしていたと思いますか?」の質問には、「たぶん、社会福祉施設で仕事をしていたと思います」という返事が。バッティング、ピッチングの説明をしたり、縄跳びの

三重飛びを披露したりしているうちに、雨があがったのでグラウンドへ出てキャッチボール。子どもたちは嬉しそうに、浅尾選手のグラブめがけて球を投げ込んでいました。

あいにくの雨で、肌寒い一日となりましたが、子どもたちにとっては、大きなお年下となりました。

「めっちゃかわいいですね!」そう言いながら目を細めた浅尾選手。来年もまた駒方寮訪問を約束しながら、施設を後にしました。ボールと一緒に、お互いの気持ちもキャッチボールしあうことができたようです。



### ■文化講演会レポート

## 講師たちの熱弁、全国を魅了

毎年、全国各地の日本福祉大学セミナー会場で行われる文化講演会。2007年度は全国14会場で、多くの父母と同窓生、在学生、一般参加者の方々が熱い講演に耳を傾けました。

### ■前橋会場

「健康格差社会」を生き抜く

講師 ●近藤 実明 (日本福祉大学大学院社会福祉学専攻科准教授、社会福祉学専攻)

「日本は福祉国家か否か?

—スウェーデンから見た日本の福祉—

講師 ●副藤 法子 (日本福祉大学保健福祉学専攻)

日時 ●2007年9月1日(土) 会場 ●群馬県社会福祉総合センター前橋会場

### ■東京会場

「くらしの中の消費者法」

講師 ●近藤 克代 (日本福祉大学経済学部教授)

日時 ●2007年9月2日(日) 会場 ●芝パークホテル

### ■静岡会場

「最近の子どもをめぐる状況について

—大人は何をしたらよいのか—

講師 ●浦原 幸雄 (日本福祉大学理学部、社会福祉学専攻)

日時 ●2007年10月13日(土) 会場 ●静岡市産業交流センター

### ■長野会場

「福祉国家から福祉ミックスへ」

講師 ●丸山 優 (日本福祉大学経済学部長、教授)

日時 ●2007年10月13日(土) 会場 ●ホテルサンルート長野

若い世代の自立を支援し、社会保障の充実を。

### ■金沢会場

「地域福祉の長期ビジョン—地方の危機から再生への戦略—

講師 ●野口 定久 (日本福祉大学社会福祉学専攻)

日時 ●2007年11月19日(日) 会場 ●金沢都ホテル

地域再生への道を、福祉の観点から探る。

### ■岐阜会場

「高齢者とレジスタンス・トレーニング」

講師 ●岡川 暁 (日本福祉大学福祉学専攻科准教授、教授)

「生活を支える支援技術—地域支援と教育活動の取り組み—

講師 ●渡辺 雅史 (日本福祉大学保健福祉学専攻、福祉テクノロジセンター准教授)

日時 ●2007年10月20日(土) 会場 ●岐阜グランパホテル

### ■一宮会場

「児童虐待・いじめの背景とその対応」

講師 ●加藤 幸雄 (日本福祉大学副学長、社会福祉学専攻)

日時 ●2007年6月30日(土) 会場 ●一宮スポーツ文化センター

### ■名古屋会場

「高齢社会と医療への影響」

講師 ●大島 伸一 (国立長寿医療センター研究員、学芸大学日本福祉大学特別客員准教授)

日時 ●2007年6月23日(土) 会場 ●名古屋国際ホテル

超高齢社会に求められる、これからの医療とは。

### ■美浜キャンパス会場

「ちいさな物語のおきな世界」

講師 ●角野 栄子 (児童文学、日本福祉大学副学長)

日時 ●2007年11月10日(土) 会場 ●日本福祉大学美浜キャンパス

### ■津会場

「子育てと保育の原点について考える」

講師 ●亀谷 和史 (日本福祉大学子ども発達学専攻(仮称)特任准教授、社会福祉学専攻)

講師 ●林本 誠 (日本福祉大学社会福祉学専攻研究センター長、社会福祉学専攻)

日時 ●2007年10月21日(日) 会場 ●津市勤労者福祉センター

### ■大阪会場

「新たな福祉の営みを模索する—関西の狭みから—

講師 ●平野 隆之 (日本福祉大学総合研究開発部長、福祉社会開発研究所長、社会福祉学専攻)

日時 ●2007年6月4日(土) 会場 ●大阪第一ホテル

新しい福祉の営みは、人間の営みの中にこそある。

### ■高松会場

「こころのたかひ—記録が生まれるとき—

講師 ●杉山 邦博 (日本福祉大学生涯学習センター長、日本福祉大学客員教授)

日時 ●2007年6月5日(日) 会場 ●高松東急イン

### ■広島会場

「世界の中の日本の医療と今後の医療改革—医療者の自己改革と「希望」を中心に—

講師 ●二本 立 (日本福祉大学大学院委員長、福祉社会開発研究所長、社会福祉学専攻)

講師 ●藤原 光彦 (日本福祉大学大学院副学長、福祉社会開発研究所長、福祉学専攻)

日時 ●2007年7月22日(日) 会場 ●コンフォートホテル広島

### ■福岡会場

「確かなある思春期・青年期の人たちの性と生」

講師 ●木全 和由 (日本福祉大学社会福祉学専攻)

講師 ●藤田 道子 (日本福祉大学社会福祉学専攻)

日時 ●2007年7月21日(土) 会場 ●福岡県中小企業振興センター

●2008年度の開催予定は、5月中旬に日本福祉大学と同窓会のホームページでお知らせします。

## サークル紹介

日本福祉大学学生生活

### ●1部バドミントン部

私たち1部バドミントン部は、部員数45名で、週3回の練習に加え、自主練習を行い、日々目標に向かって頑張っています。

お陰様で、昨年11月に行われた東海学生バドミントン選手権大会で、男子1部優勝、女子1部2位という結果を残し、今期の活動を無事に終了することができました。年間最大の目標であるインカレ(10月開催)には、男女とも団体戦に出場でき、個人でも女子ダブルスに2ペア、女子シングルスに2名が出場することができました。しかし、結果を残すことができず、全国にはまだまだ強いチームがたくさんいることを、改めて思い知らされました。

2008年度は、この悔しさを糧にし、全国レベルの大学に少

でも追いつけるように、そしてバドミントンを楽しむという気持ちを忘れずに練習していきたいと思っています。

自分たちが思う存分に練習し、試合に挑めるのは、大学をはじめ、顧問・監督・コーチ・OBOGの先輩方の支えがあるからこそだと思っています。これからも感謝する気持ちを忘れず、練習に励んでいきます。

今後とも応援よろしくお願ひします。



### ●水泳部

私たち水泳部は、20mプールという決して良い環境とはいえない中で、部員23名で、週2回の練習に取り組んでいます。

昨年度は、「中部インカレ決勝出場」を目標として大会に臨みましたが、あと一歩のところまで達成することはできませんでした。その悔しさをバネにし、今年こそ「中部インカレ決勝出場」に向けて、部員全員が一丸となって、昨年度よりも更に力を入れて練習に取り組んでいきたいと思っています。

これからも、水泳を楽しむということも忘れずに、部員一人ひとりがそれぞれ目標を持ち、少しでも上を目指して頑張っていきたいと思っていますので、今後とも応援よろしくお願ひします。



## 日本福祉大学の生涯メールアドレス(転送)が持てる 同窓会員同士や在学生との交流がWeb上でできる環境を準備中です

日本福祉大学では、在学生(通学・通信課程)の学習・研究上の情報共有およびコミュニケーションの場を学内専用システムのなかに設置しています。このたび、日本福祉大学同窓会員の皆さんにおかれましても、システムの一部を公開し利用して頂くことができるように準備を進めています。

### 〈主なサービスの紹介〉

#### ■「生涯メールアドレス」で、メールが転送されてくる!

大学から付与された生涯メールアドレスに届いたメールを、登録したメールアドレスに無料で転送するシステムです。勤務先・ご自宅のプロバイダ・キャリアの変更等でアドレスが変わっても、友人の方へその都度知らせる必要がなくなります。



#### ■fuxi利用も可能

在学生や同窓会員同士で交流・情報交換が簡単に!

本学独自のソーシャル・ネットワークサービス「fuxi(フクシ)」に在学生と同じく参加できます。学習・資格試験や興味・関心に応じたコミュニティをあなたも開設して、仲間の輪を広げてみませんか。

#### ■「掲示板」で、大学の最新情報を入手!

「掲示板」には、大学が主催するセミナーや、全国の同窓会が主催する学習・交流会の情報がもりだくさん。地域や職域を超えた人脈が広がります。

詳しくは、「同窓会会報第101号」(8月発行予定)でご案内します。

●お問い合わせ先

日本福祉大学同窓会事務局 TEL: 052-242-3051 FAX: 052-242-3052 E-mail: alumni@mLn-fukushi.ac.jp